

山村振興と木質バイオマスエネルギー

林野庁補助事業 平成25年度 森林資源総合利用指針策定事業 成果報告会

FIT制度（再生可能エネルギー固定価格買取制度）導入後、林地残材等の未利用木質資源を有効活用する方策として木質バイオマス発電への社会的関心は高まりを見せています。その一方で、水源涵養や防災機能など、日本の国土における森林の多面的機能を発揮・維持させる役割を担う山村地域は過疎高齢化等の課題を抱え、新たな産業、暮らし方の模索が続いています。

森林資源は、適切に活用することでマテリアル利用とともに持続可能なエネルギー源として山村の振興と流域環境の保全に寄与する可能性を持っています。木質バイオマス発電で注目を集めている今こそ、森林資源の活用を通じた山村の振興について知恵を集めるときだと考えます。

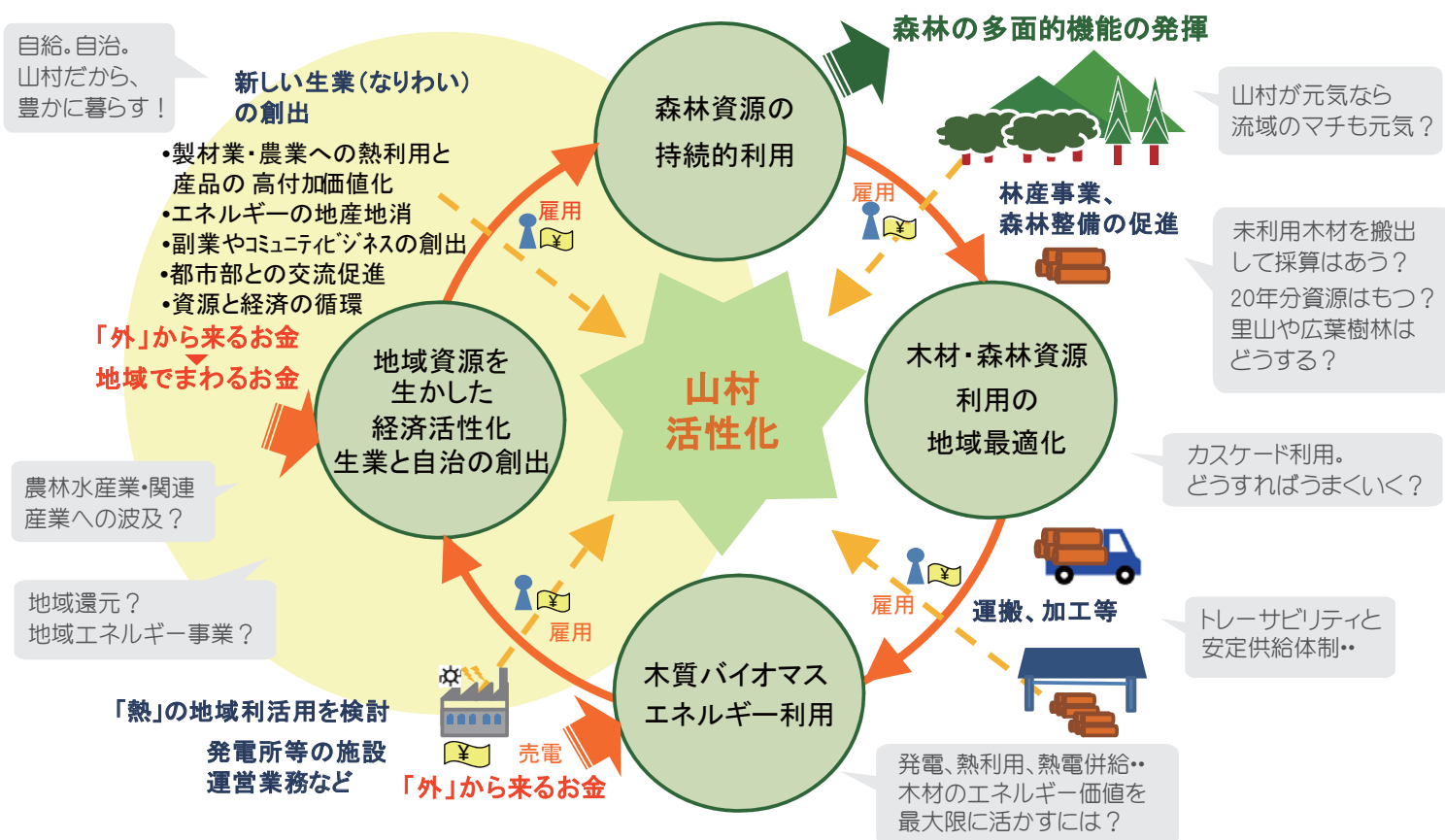
本シンポジウムでは、林野庁補助事業「平成25年度森林資源総合利用指針策定事業」での調査状況をふまえ、専門家と実践者からの提案により、木質バイオマスの総合的な利用と森林・林業、山村振興について意見交換を行います。

平成26年 3月7日(金)
15:00~17:15

東京農業大学世田谷キャンパス
アカデミアセンター 8階C

定員：80名(先着申込順)

参加費：無料



1 報告：日本の木質バイオマス発電状況と、森林、山村の関わり

宮林茂幸（東京農業大学地域環境科学部教授、農山村支援センター代表）

2 パネルディスカッション「山村振興と木質バイオマスエネルギー」

パネラー

熊崎 実氏（日本木質ペレット協会会長）

澁澤寿一氏（NPO法人樹木環境ネットワーク協会理事長）

高橋幸男氏（釜石地方森林組合参事）

安田 孝氏（有限会社安田林業代表取締役）

コーディネーター 宮林茂幸



基調提案
澁澤寿一氏



基調提案
熊崎 実氏



コーディネーター
宮林茂幸

主催：東京農業大学 農山村支援センター

TEL:03-5477-2678 FAX:03-5477-2609 Mail:contact@nousanson.jp HP:http://nousanson.jp/

■プログラム

14:30	受付開始
15:00	開会 挨拶 東京農業大学農山村支援センター 林野庁
15:05	報告 「日本の木質バイオマス発電と森林・山村の関わり」 宮林茂幸(東京農業大学地域環境科学部教授)
15:30	パネルディスカッション 基調提案 「木質バイオマスエネルギーの今と将来」 熊崎 実氏 (日本木質ペレット協会会長) 「山村の地域づくりと木質バイオマス」 澁澤寿一氏 (NPO法人樹木環境ネットワーク協会理事長) 事例提案 「森林組合からみた、木質バイオマス活用の ポイントと森林の多面的機能」 高橋幸男氏 (釜石地方森林組合参事) 「中国地方の森林管理・素材生産業として、 木質バイオマスと木材産業」 安田 孝氏 (有限会社安田林業代表取締役) ディスカッション コーディネーター 宮林茂幸
17:15	終了 * 終了後、学内にて情報交換会を行います。 (軽飲食あり)

* 提案タイトルは仮題です。

■会場

東京農業大学 世田谷キャンパス
アカデミアセンター 8階 会議室C
小田急線 経堂駅／千歳船橋駅より徒歩15分
渋谷駅よりバス30分 (渋23／渋24農大前下車)



■お申込み・お問合わせ

下記申込書の項目を、メールまたはFAXにて
以下にご連絡ください。締切 3月3日(月)。

東京農業大学 農山村支援センター

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
TEL:03-5477-2678 FAX:03-5477-2609
MAIL: contact@nousanson.jp
農山村ナビ <http://nousanson.jp/>

シンポジウム「山村振興と木質バイオマスエネルギー」参加申込書

メール: contact@nousanson.jp FAX:03-5477-2609

ご所属	
お名前 (複数の場合全員分)	
ご連絡先	メールアドレス (またはFAX)
情報交換会 (会費2,000円)	参加(人) ・ 不参加 ・ 未定

※参加者募集に際して収集した個人情報、事務連絡等シンポジウム実施運営の目的以外には利用いたしません。